

令和6年度地域政策研究事業

テーマ：地域文化を活かしたウォーカブル (居心地が良く歩きたくなる) なまちづくりや観光DX

静岡産業大学 経営学部 万浪研究室

教 員：准教授 万浪靖司

参加学生：伊藤勇輝、武田明莉、松本一花、岩本華怜、福田幸大、新聞美月、
今藤棕右、武内亜椰華、梶 帆波、古林和花

2025年3月5日



- ①研究の概要と目的
- ②研究の内容
- ③研究の内容（当初計画と実際の内容対比）
- ④研究の成果
- ⑤今後の改善点や対策
- ⑥市への提言

①研究の概要と目的

研究の概要

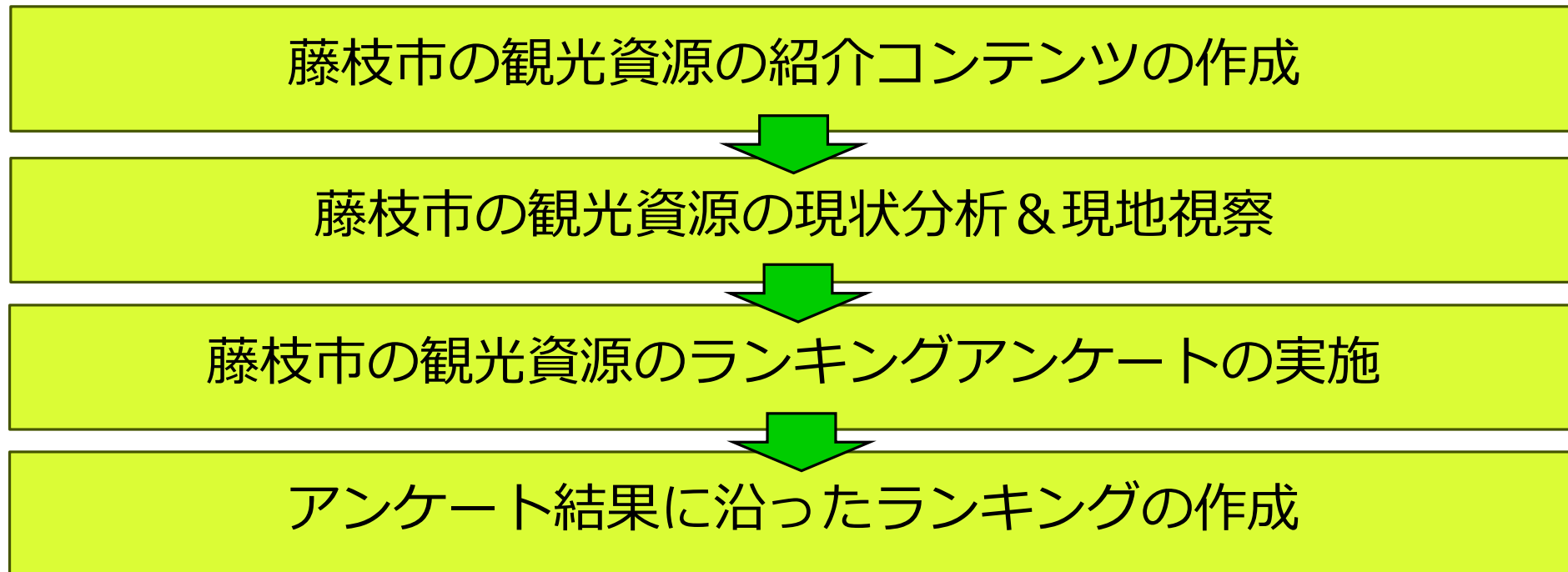
藤枝市の歴史・文化のスポットを中心とした観光資源を訪問し、Z世代視点からの静岡産業大学内学生ランキングを実施し、上位3スポットのプロモーションコンテンツ（動画を含む）を作成することにより、藤枝市の観光資源の新たなコンテンツ化と新たな発見につなげる研究とする。

研究の目的

Z世代視点から藤枝市の歴史・文化のスポットを対象とした藤枝市の観光資源の新たなコンテンツ化と新たな発見

②研究の内容

本研究は、藤枝市の観光スポットを学生により選定してプロモーションコンテンツを作成し、上位3スポットを選出する。そのコンテンツについて学生向けアンケート調査よりランキングを作成し、Z世代（学生）の視点でコンテンツ化と観光スポットの魅力度ランキングを作成する。



③研究の内容（当初計画と実際の内容対比）

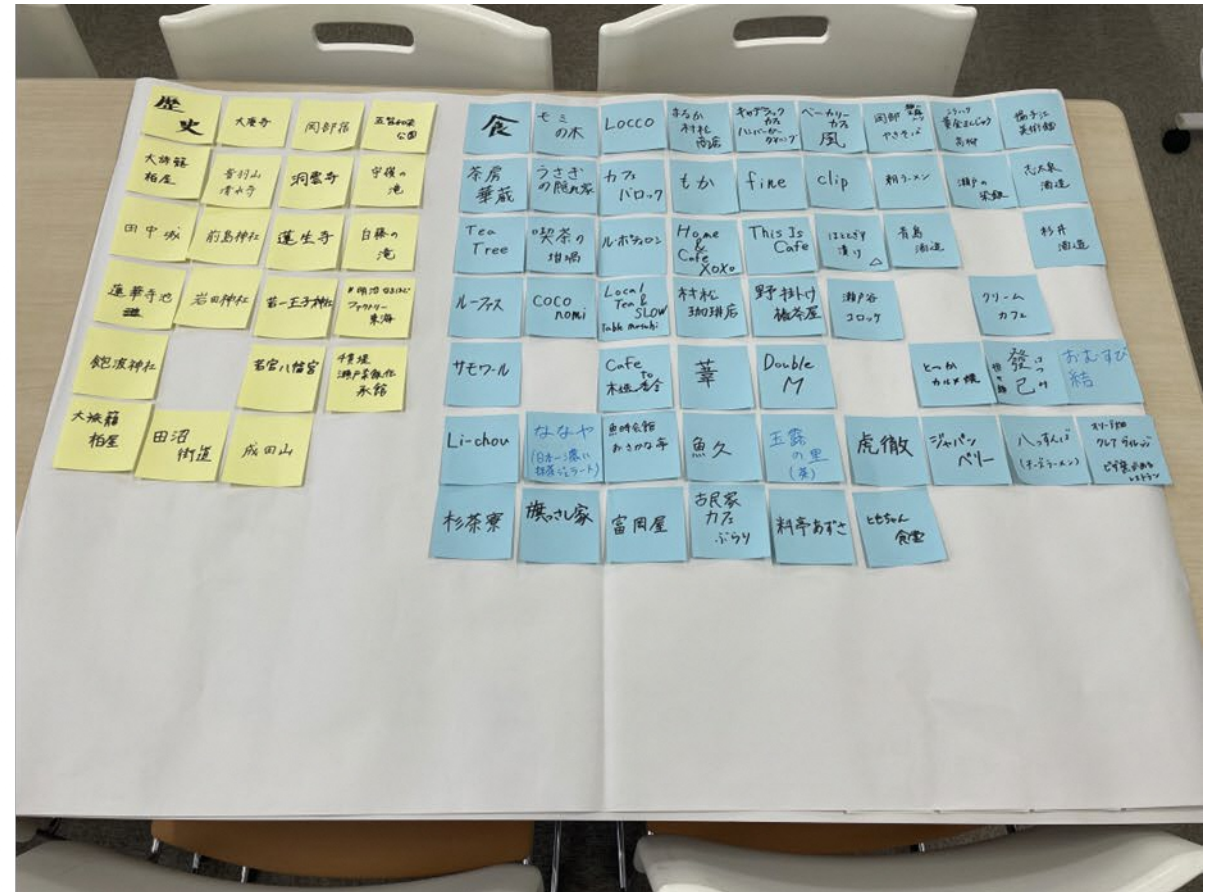
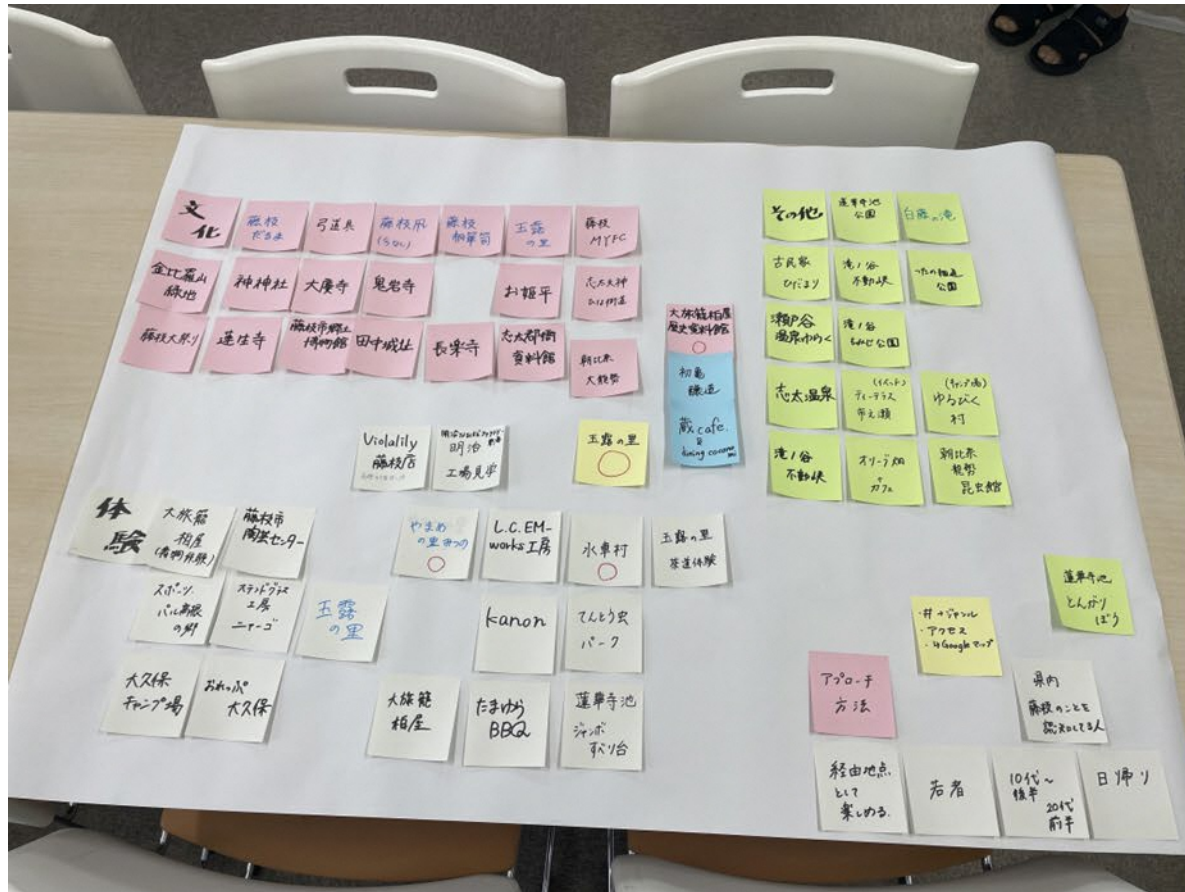
実際の内容（Aは予定どおり、Bは一部修正、Cは中止など）とその理由
 下記②-A)と下記②-B)については、下記①-A)のうち現地視察と①-B)紹介コン
 テンツ制作に統合して①-A)、①-B)として実施する方針に変更した。
 下記①-C)については、TOP3の各スポットの現地訪問によるコンテンツを対象とし
 てアンケートを実施し、下記①-D)を最終ランキングとして整理した。

	(1)当初の計画	(2)実際の内容
①ランキング作成Phase (推進時期) 2024年6月～10月	A)藤枝市の観光資源の現状分析＆現地視察	藤枝市の観光資源の現状分析 ⇒「A」予定通り 藤枝市の観光資源の現地視察 ⇒「B」一部修正
	B)藤枝市の観光資源の紹介コンテンツの作成	⇒「B」一部修正
	C)藤枝市の観光資源のランキングアンケートの実施	⇒「B」一部修正
	D)アンケート結果に沿ったランキングの作成	⇒「B」一部修正
②プロモーション コンテンツ作成Phase (推進時期) 2024年11月～12月	A)ランキングTOP3の各スポットの現地訪問による コンテンツ収集	⇒「B」一部修正
	B)ランキングTOP3の各スポット紹介コンテンツの 作成	⇒「B」一部修正

④研究の成果

①-A) 藤枝市の観光資源の現状分析

藤枝市内の観光スポットの整理を行い、学生としての観光客視点より、分析を実施した。



④研究の成果

①-A) & B) 藤枝市の観光資源の現地視察&紹介コンテンツの作成
分析結果より、体験コンテンツを中心に9つのコース選定を実施した。

- コース1 やまめの里みつの
- コース2 玉露の里→ウサギの隠れ家（カフェ）
→朝比奈大龍勢櫓
- コース3 玉露の里→宇嶺の滝（カフェ）
→大久保キャンプ・大久保グラススキー
→スポーツ・パル高根の郷
- コース4 ティーテラス市ノ瀬→ゆるびく村
- コース5 陶芸センター→瀬戸谷温泉ゆらく
- コース6 むかし田舎体験 水車村
→滝ノ谷もみじ公園・滝ノ谷不動峡
- コース7 つたの細道公園→岡部宿大旅籠柏屋
→オリーブ園
- コース8 蓮華寺池周辺
- コース9 藤枝駅周辺

	9月																
	2	3	5	6	9	10	12	13	16	17	19	20	21	23	24	26	29
	月	火	木	金	月	火	木	金	月	火	木	金	土	月	火	木	日
伊藤勇輝							○			○					○	○	○
武田明莉								○	○	○					○		○
武内亜椰華										○					○		○
梶 帆波										○	○				○	○	
松本一花									○						○		
岩本華怜						○				○	○				○		
福田幸大						○	○	○	○	○							
新聞美月											○				○		
今藤椋右						○	○			○					○		
古林和花								○		○					○	○	
参加者数						3	3	3	3	8	3				9	3	3
コース						コ ー ス 7	コ ー ス 3	コ ー ス 5	コ ー ス 6	コ ー ス 8	コ ー ス 2				駅 コ ー ス 4	コ ー ス 1	

④研究の成果

①-B)藤枝市の観光資源の紹介コンテンツの作成

上記9コースの視察を実施して、以下7コースのコンテンツ素材より紹介コンテンツを作成した。

- コース1 やまめの里みつの
- コース2 玉露の里
- コース3 大久保キャンプ・大久保グラススキー
- コース4 ティーテラス市ノ瀬
- コース5 陶芸センター
- コース6 むかし田舎体験 水車村
- コース7 岡部宿大旅籠柏屋歴史資料館

④研究の成果



①

おれっぶ大久保グラススキー場



今年おれっぶ大久保グラススキー場に行ってきました。スキー場の設備はさすがに、おれっぶスキー場とは異なっていました。おれっぶスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。



おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。



おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。

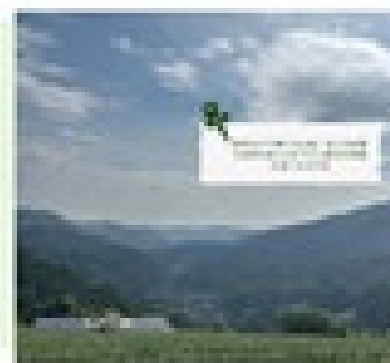
おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。

②

ティーテラス市之瀬



おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。



おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。

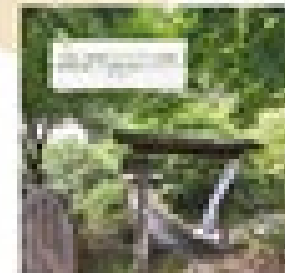


おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。

おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。

③

むかし田舎体験～水車村～



おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。



おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。



おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。おれっぶスキー場のスキー場は、おれっぶスキー場のスキー場です。

④研究の成果

④

やまめの里 みつの



山間部にあるきれいな水たまりです。

山間部にはきれいな水たまりがあります。水たまりにはきれいな水が溜まっています。

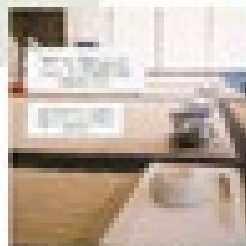
山間部にはきれいな水たまりがあります。水たまりにはきれいな水が溜まっています。



山間部にはきれいな水たまりがあります。水たまりにはきれいな水が溜まっています。

⑤

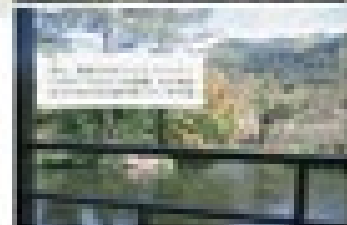
玉露の里



山間部にはきれいな水たまりがあります。水たまりにはきれいな水が溜まっています。



山間部にはきれいな水たまりがあります。水たまりにはきれいな水が溜まっています。



山間部にはきれいな水たまりがあります。水たまりにはきれいな水が溜まっています。

⑥

大旅籠柏屋歴史資料館



山間部にはきれいな水たまりがあります。水たまりにはきれいな水が溜まっています。



山間部にはきれいな水たまりがあります。水たまりにはきれいな水が溜まっています。



山間部にはきれいな水たまりがあります。水たまりにはきれいな水が溜まっています。

④研究の成果

⑦

電動ろくろ体験



陶器の作り方を体験し、自分だけの作品を作ることができます。体験後は、自分だけの作品を手に取り、記念撮影ができます。



陶器の作り方を体験し、自分だけの作品を作ることができます。体験後は、自分だけの作品を手に取り、記念撮影ができます。



この体験は、大久保キャンプ・大久保グラススキーの体験メニューの一つです。体験料は、大人1,000円、小学生500円、中学生800円です。体験時間は、午前9時から午後5時までです。体験場所は、大久保キャンプ・大久保グラススキーの体験センターです。

上記の7つ（①～⑦）の観光資源について、観光客の視点から、「楽しむ目的」となるテーマを「自然」「文化伝統」「食」「健康」「学び」「体験」と設定した。
 その中でZ世代（学生）の視点より「自然」「食」「体験」を組合わせて体験できるコースとして3つのコースを選定した。

	「自然」	「食」	「体験」
コース1 やまめの里みつの	○	○	○
コース6 ティーテラス市ノ瀬	○	○	
コース3 大久保キャンプ・大久保グラススキー	○	○	○

④研究の成果



①-C)藤枝市の観光資源のランキングアンケートの実施

上記3つのコンテンツについて、Instagramに写真と共に記事投稿した。この投稿を学生に閲覧してもらい、アクティビティとして惹かれる場所（行ってみたい場所）を学生に選んでもらうアンケートを実施した。

ご協力のお願い事項

藤枝キャンパスのプロジェクトメンバーが、藤枝エリアのPRコンテンツを作成しました。
右記のリンクより、内容をご一読いただき、アンケートにお答え下さい。

①PRコンテンツを見る。



https://www.instagram.com/wakabie2024/?igsh=MVWlIbx2pbHNMjhQMe%3D%3D&utm_source=qr



②アンケートに答える。



④研究の成果



①-D)アンケート結果に沿ったランキングの作成

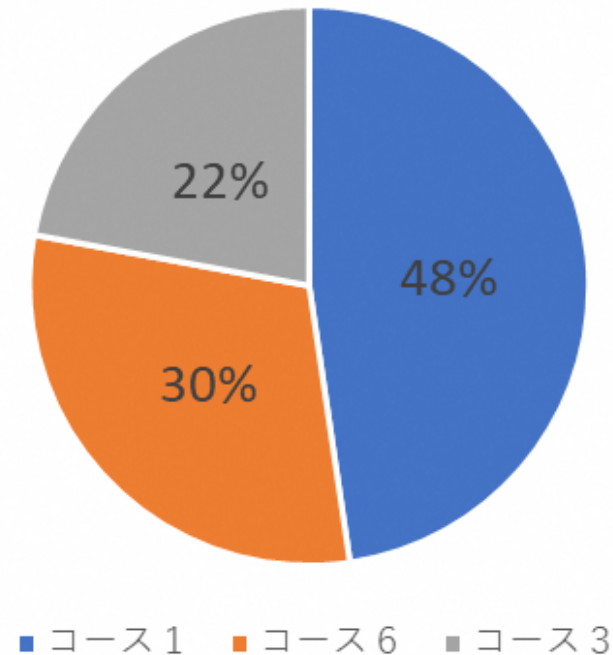
学内でのアンケートを実施した（n=86）結果、下記の様なランキング順位となった。

学生アンケート結果

(n = 86)

第一位	コース1 やまめの里みつの	41
第二位	コース6 ティーテラス市ノ瀬	26
第三位	コース3 大久保キャンプ・大久保グラススキー	19
合計		86

学生アンケート結果



⑤今後の改善点や対策

- ✓ 今回のコンテンツについては、SNSの中でも写真（動画を含む）とテキストコンテンツより構成されるInstagramを活用したコンテンツ制作となった。
- ✓ 従い、InstagramというSNSのツールによる実証のみとなった。
- ✓ 今後について複数のSNSを活用したランキングを実施し、動画によるコンテンツ化と写真、テキストによるコンテンツ化を比較した実証に取り組むことが必要であると考ええる。

⑥市への提言

- ✓ 今回の研究により、コンテンツ制作者とコンテンツの閲覧者の両方においてZ世代（特に学生）視点の特徴を活かした実証を行うことが出来た。
- ✓ 現在の各地域における観光スポットのプロモーションコンテンツについては、コンテンツ作成者がターゲット顧客（閲覧者）と世代が異なるケースが多く存在する。
- ✓ 今回の研究のように、ターゲット顧客（閲覧者）と制作者を同じ世代として推進することが望ましいと考える。